

「ひまわり8号」による初画像について

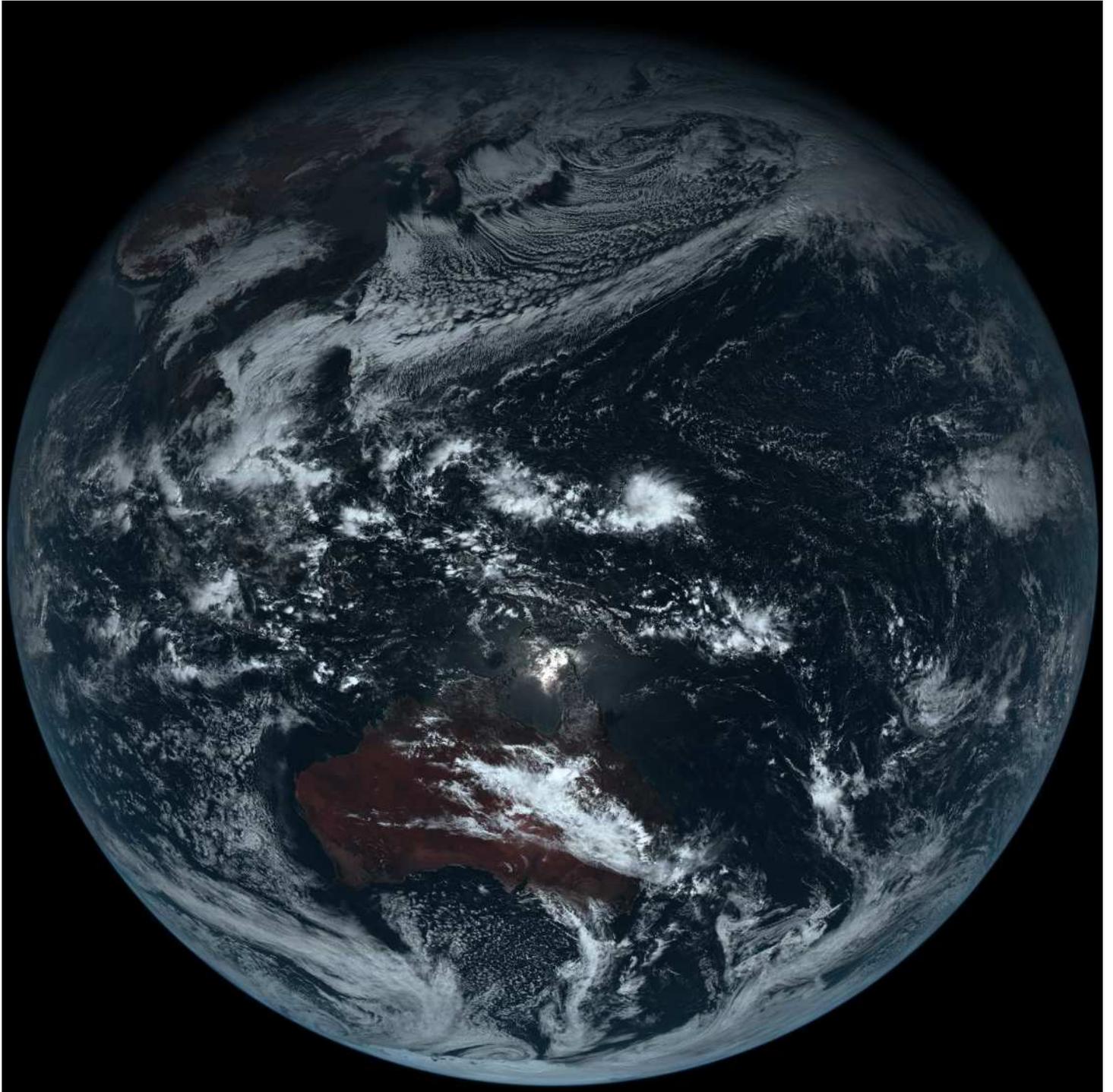
1. 平成26年10月7日（火）に打ち上げられた次期静止気象衛星「ひまわり8号」は、静止軌道上で機能確認試験を行っておりますが、本日午前11時40分、画像の取得に成功しましたので、お知らせします。
2. 今後、地上システムとの総合試験等を経て、来年夏頃の観測運用開始を予定しています。

（参考）

初画像は、以下の気象庁ホームページからご覧になれます。

http://www.jma-net.go.jp/sat/data/web89/himawari8_first_image.html

【本件に関する問い合わせ先】
気象庁 観測部 気象衛星課
03-3212-8341（内線 4850、2272）



ひまわり8号 初画像

(可視3バンドのカラー合成)

平成26年(2014年)12月18日午前11時40分(日本時間)

ひまわり8号に搭載されている可視赤外放射計は、可視域3バンド、近赤外域3バンド、赤外域10バンドの計16バンドで観測するセンサーです。
(ひまわり7号は可視1バンド、赤外4バンドの計5バンド。)

このバンド数の増強によって、ひまわり8号では可視域3バンドを合成したカラー画像の作成が可能となりました。